

# 第4回定例会

・特集 中学生の見る議会②



議会の傍聴は2回目なのですが、ここまで長い時間傍聴したのは初めてで、質問のときに一度だけでなく、何度も問いかけていて、町に対して真剣に考えているのだなと思

影山 公亮さん

身近な問題の  
難しさを感じる

今回、議会傍聴を行って、佐呂間の学校を唯一の学校として大切にされていることが分かりました。私は佐呂間高校に入学することを考えているので、すごく手厚く支援されていることに、とてもありがたく感じました。佐呂間高校では中学でやってきた部活を続けることができないのは残念ですが、その分新しい部活に取り組んでみようと思います。

今部 双葉さん

大切にされている  
佐呂間の学校

い、嬉しいし、安心しました。特に高橋議員の質問は自分達にとっても身近な話であり、町のことについて考えやすかったです。ですが、考えやすい話だったからこそ、議会というものがどれだけ難しいことをしているのかを感じることができました。

広い視野を持って  
物事を決める

橋本 明佳さん

議会傍聴を通して私は、前の懇談会とは違った緊張感を味わうことができました。内容から特に印象に残ったのは佐呂間高校存続対策についての部分で、入学者本人や保護者、卒業生や在校生など様々な目線に立って対策を考えていかなければならないというところですね。佐呂間高校への入学者数の減少はとても深刻で難しい問題なのだなと強く感じました。

物事を決めるに当たって、広い視野を持つことはとても重要になってくるということが改めて分かりました。

# 第4回定例会

・特集 中学生の見る議会①



特集

# 中学生の見る議会

佐呂間中学校3年生が「総合的な学習の時間」の一環として、12月15日に行われた町議会第4回定例会の一般質問を傍聴しました。例年であれば生徒たちは議場に入り、議員と町長の真剣なやり取りをその場で体験してきましたが、今年は新型コロナウイルス感染症対策として議場での傍聴は行わず、中学校の体育館において、議場で撮影している動画をインターネットを通じ、リアルタイムで視聴する方法で行われました。ここでは生徒の感想文の一部をご紹介します。(紙面の都合上、感想文の一部を要約しています。)



佐呂間中学校3年生が  
一般質問を傍聴

より町に興味を持った  
議会傍聴

藤澤 香椎さん

議会傍聴を通して、町が町長だけでなく教育長や議員で動いているのだと改めて学びました。

町長や教育長に質問される内容は、私達中学生には難しい内容だったと思います。町の状況や経済面を深く知るにはとても良い経験となりました。

また、やはり今年は新型コロナウイルスの影響が大きかったのだと、町長のお話を聞いて実感しました。自分の町でも知らなかったことが多く、今日の議会を傍聴したことで初めて知ることがたくさんあり、より佐呂間町に興味を持ちました。